

情報セキュリティ基本方針

株式会社白崎コーポレーションは経営理念に基づき、すべての情報資産に対する機密性、完全性、可用性の確保・向上に努め、お客様を含む社会全体の信頼に応えるため、情報セキュリティ基本方針を定め、これに基づき全社で情報セキュリティに取り組めます。

1. コンプライアンス

情報セキュリティに関する各種法令、国が定める指針、契約上の義務、及びその他の社会的規範を遵守します。

2. 情報セキュリティ管理体制の確立

情報資産の保護及び適切な管理を行うため、情報セキュリティに関する規程、基準等を制定し社内に周知徹底を図ります。また、情報セキュリティ管理体制、並びにセキュリティインシデントの緊急時対応体制を整備するとともに、情報セキュリティに関する責任者を配置し情報セキュリティ推進体制を構築します。

3. 情報セキュリティ教育・訓練の実施

すべての社員に対し、情報セキュリティの重要性の認識と、情報資産の適正な利用・管理のために必要な教育・訓練を実施します。

4. 情報セキュリティ対策の継続的改善

法律や規制の要求事項の変化やサイバー攻撃などにおける新たな情報セキュリティリスクに対応するため、リスクアセスメントをもとに各種施策を必要に応じて見直し、継続的な改善に努めます。

5. 情報資産の保全・保護

就業規則に基づき、お客様・お取引先様の情報や自社の技術情報等、重要な情報を漏洩・改ざん・滅失などにつながる脅威から守ります。お客様の情報を守るために製品・サービスのセキュリティ確保に努めます。万一、事故が発生した場合には、被害拡大防止等の初動対応を迅速に実施することで影響を最小限に抑えるとともに、再発防止に努めます。

2025 年 2 月 1 日

株式会社白崎コーポレーション

代表取締役社長

白崎 智之